

仙台グローバルスタートアップ・ハブ業務仕様書

1. 委託業務名

仙台グローバルスタートアップ・ハブ業務

2. 事業概要・目的

本市では、スタートアップを経済成長のエンジンと位置付け、地域経済の持続的な成長に向けた取り組みとして、スタートアップの成長支援や次世代の人材育成を進めている。

スタートアップが成長していくためには、海外市場を見据えた事業戦略の策定や体制の構築、現地での商談獲得やネットワークの構築に向けた活動が重要であるが、資金の不足や地域内でのロールモデルの少なさ、海外展開先でのネットワークの不足に加え、その土地の言語や商習慣、文化への理解を持つ人材の確保などが課題となっている。

こうした課題の解決に向けて、本業務では、国内外のベンチャーキャピタル、支援機関、アクセラレーターなどとの連携体制を構築し、海外展開を志向するスタートアップに対する相談対応や海外展開に必要な知識やノウハウの習得機会の提供、現地での商談獲得に向けたハンズオン支援などを行う「仙台グローバルスタートアップ・ハブ」を開設し、仙台・東北からグローバルに成長するスタートアップを輩出する世界とシームレスにつながるエコシステムの構築を目指す。

3. 業務の内容

(1) 仙台グローバルスタートアップ・ハブの運営

① スタートアップを対象としたグローバルビジネス相談会・セミナー等の実施

海外展開を志向する仙台・東北のスタートアップ等を対象として、月に1回程度、仙台スタートアップスタジオを会場として個別相談会や海外展開に必要な知識やノウハウの習得に役立つセミナー等を開催し、スタートアップが事業展開を検討する海外市場に関する情報の提供、海外の展示商談会の出展に向けた事前準備、現地での商談獲得等に向けたアドバイスを行う。

実施時期：令和7年9月～令和8年2月

開催頻度：月に1回程度

実施内容：以下の内容を想定しているが、より効果的と考える内容を提案することは差し支えない。

- ・スタートアップに対する個別相談
- ・事業展開を検討する海外市場に関する情報提供
- ・海外展開に向けた事業戦略の策定支援、ターゲット市場分析支援
- ・海外の展示商談会の出展に向けたノウハウ提供・事前アドバイス実施
- ・英語での商談、ピッチに関する指導、英語研修（English Boot Camp）
- ・海外のアクセラレーターや投資家を招聘したメンタリング実施

KPI：年間相談対応件数延べ30件、セミナー等参加者100名

場所：相談対応についてはアーバンネット仙台中央ビル2階コワーキングスペース内（仙台市青葉区中央4丁目4-19）にて実施することとし、アーバンネット仙台中央ビル運営者等と連携して相談体制を構築すること。また、セミナー等のイベントについては委託者と協議の上決定する。

②海外での商談獲得・成約に向けた伴走支援

海外展開を志向する J-Startup/J-Startup TOHOKU 企業や東北の大学の研究シーズを活用した仙台・東北のスタートアップ等の募集を行い、委託者と協議の上で5社程度を選抜し、現地での商談獲得や海外市場展開に向けた伴走支援を実施する。

伴走支援の内容としては、以下の内容を想定しているが、より効果的と考える内容を提案することは差し支えない。

i. 海外展開に向けた課題の分析及び解決に向けたアドバイス

海外展開に向けて取り組むべき課題を分析し、解決手法の提案やメンタリング等を実施する。

ii. 海外展開を目指す市場の分析及び海外展開戦略策定に向けたアドバイス

海外展開を目指す地域や市場に知見を有する支援者をアサインし、スタートアップの製品やサービスの展開先としての妥当性やニーズの分析、海外展開戦略策定に向けたアドバイスを実施する。

iii. 現地でのニーズ調査や商談獲得に向けた伴走支援

ターゲット市場の顧客ニーズの把握に向けた現地でのヒアリング活動や、海外の展示商談会等での協業可能性のある企業の発掘、商談獲得に向けたアポイントメントの支援等を実施する。

なお、スタートアップの選抜及び国内外の展示商談会への出展等を行う場合には、委託者が別途実施する研究開発型スタートアップ育成業務受託者及びグローバルイノベーター育成業務受託者との調整及び連携を行い、相乗効果を意識したより効果的な支援の実施に努めること。

KPI：商談獲得件数延べ100件

③国内外の支援機関とのネットワーク構築

スタートアップの海外展開支援を実施するにあたり、日本貿易振興機構（JETRO）等の既にスタートアップの海外展開支援に取り組む国内外の支援機関との連携体制及びネットワークの構築を積極的に行い、各支援機関が実施する支援メニューの活用も検討し、効果的な支援を実施すること。

④成果発表会の開催

プログラム終了後、支援を実施したスタートアップの成果発表会を開催し、スタートアップと支援者等とのさらなるマッチング機会の創出、新たな支援先の開拓に向けた機運の醸成を行うこと。

成果発表会の開催にあたっての企画、登壇者の調整、広報、集客、会場費用の支払い、会場設営（音響・照明等含む）、当日の運営、配布資料制作、謝金等費用負担及び支払等を行うこと。

なお、成果発表会の開催にあたっては、グローバルイノベーター育成業務受託者が実施する支援プログラム採択者に対しても登壇の機会を提供し、両プログラム合同の成果発表会とすること。

実施時期：令和8年2～3月頃

実施場所：委託者が指定する場所（仙台市内を予定）

実施内容：支援を実施したスタートアップや支援者等によるトークセッション、交流会等

(2) ロゴデータの作成及びホームページ等を活用した情報発信

本業務の実施内容の周知・広報にあたり、仙台グローバルスタートアップ・ハブのロゴやホームページを作成し、採択したスタートアップの情報や、支援内容に関して積極的な情報発信を行うこと。

ホームページの作成にあたっては、多言語対応（日英を想定）を行うこと。

(3) 実施拠点の確保および利用料の支払い

本業務の遂行にあたり、アーバンネット仙台中央ビル内に効果的に事業を実施できる拠点を確保すること。

(4) アンケート等の実施

支援対象スタートアップ及び相談会等の参加者に対し、アンケートなどを実施し、業務の効果を把握し次回以降の業務改善に活かすように取り組むこと。

(5) 成果報告書の納品

本業務終了時には、(1)から(4)の実施結果等について報告するとともに、本業務によって得られた知見、ネットワーク、個々の連携先との連携内容などをまとめた報告書（データと A4 の紙媒体）や写真・映像データ等を提出すること。

(6) その他

ア 本業務以外に委託者や関連団体が行う起業支援事業との連携を図るよう努めること。

イ 個人情報、企業情報等の管理にあたっては、適切な情報セキュリティ・ポリシー及び情報管理体制を整備すること。

ウ 本業務の公共性に鑑み、受託者は特定の企業への利益や便宜の供与を厳に慎み、透明性、公平性を確保して業務にあたること。

エ 将来的な自走化に向けた地域の支援機関や首都圏等の企業、自治体、大学等との連携体制の強化に取り組むこと。

5. 委託料

委託料の上限額は 33,400,000 円（消費税及び地方消費税含む。）。

6. 委託期間

契約締結日から令和 8 年 3 月 31 日まで

7. その他留意事項

(1) 本仕様書にないものは委託者及び受託者の協議により定める。

(2) 受託者は、業務の内容及び範囲について委託者と十分打合せを行い、業務の目的を達成すること。

(3) 受託者は、打合せの内容を記録し、随時、委託者へ提出すること。

(4) 受託者は、業務の進捗状況に関して、随時委託者に報告するとともに、定期的を開催する進捗確認会議や適宜行う業務に関する打ち合わせにより協議、調整を行うこと。

(5) 受託者は、障害を理由とする差別の解消の推進に関する仙台市職員対応要領及び留意事項に準じて、合理的配慮の提供を行うものとする。

仙台市ホームページ URL :

<http://www.city.sendai.jp/somu-jinji-jinji/shise/shokuin/jinji/shogai.html>